

CASBEE-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)ヴェルディ花園町新築工事	階数	地上14F
建設地	鳥取県米子市花園町36-1	構造	RC造
用途地域	都市計画区域内	平均居住人員	200 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年11月 予定	評価の実施日	2020年1月30日
敷地面積	2,238 m ²	作成者	大久保 匡
建築面積	558 m ²	確認日	2020年1月31日
延床面積	6,638 m ²	確認者	大久保 匡



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%

②建築物の取組み 92%

③上記+②以外の 92%

④上記+ 92%

(kg-CO₂/年・m²)

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.5

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	省エネ器具の採用により、二酸化炭素排出の低減に努めている。	その他 特に無し。
Q1 室内環境	使用する建材は主にF★★★★を採用し、シックハウス対策に努めている。	Q3 室外環境 (敷地内) 外構緑化を積極的に行っている。
LR1 エネルギー	LED照明器具の採用することで、省エネルギーに努めている。	LR3 敷地外環境 屋外広告物照明の設置をなくし、周辺への光害に配慮する。
Q2 サービス性能	耐用年数の長い配管材料を採用し、建物の耐用性の向上に配慮する。	
LR2 資源・マテリアル	主要水栓に節湯C1の仕様のもの、または節水型便器を採用し、節水に努めている。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される